

日本有数の豪雪地帯 東 魚沼丘陵 西 東頸城丘陵に挟まれた中央の十日町盆地を信濃川が南北に流れ下る
その魚沼丘陵にそう信濃川河岸段丘の上に 縄文人が豊かな縄文の集落「笹山遺跡」を作り、中部縄文文化を代表する「火焰土器」を育んだ。
きっと 集落からは 信濃川や上信越の山が見晴らせる素晴らしい丘に違いない。また、十日町は日本有数の豪雪地帯 冬へ向かう今 どんな暮らしが見られるかも楽しみ。
東京での集まりの翌日 11月17日上越新幹線で行ってきました。

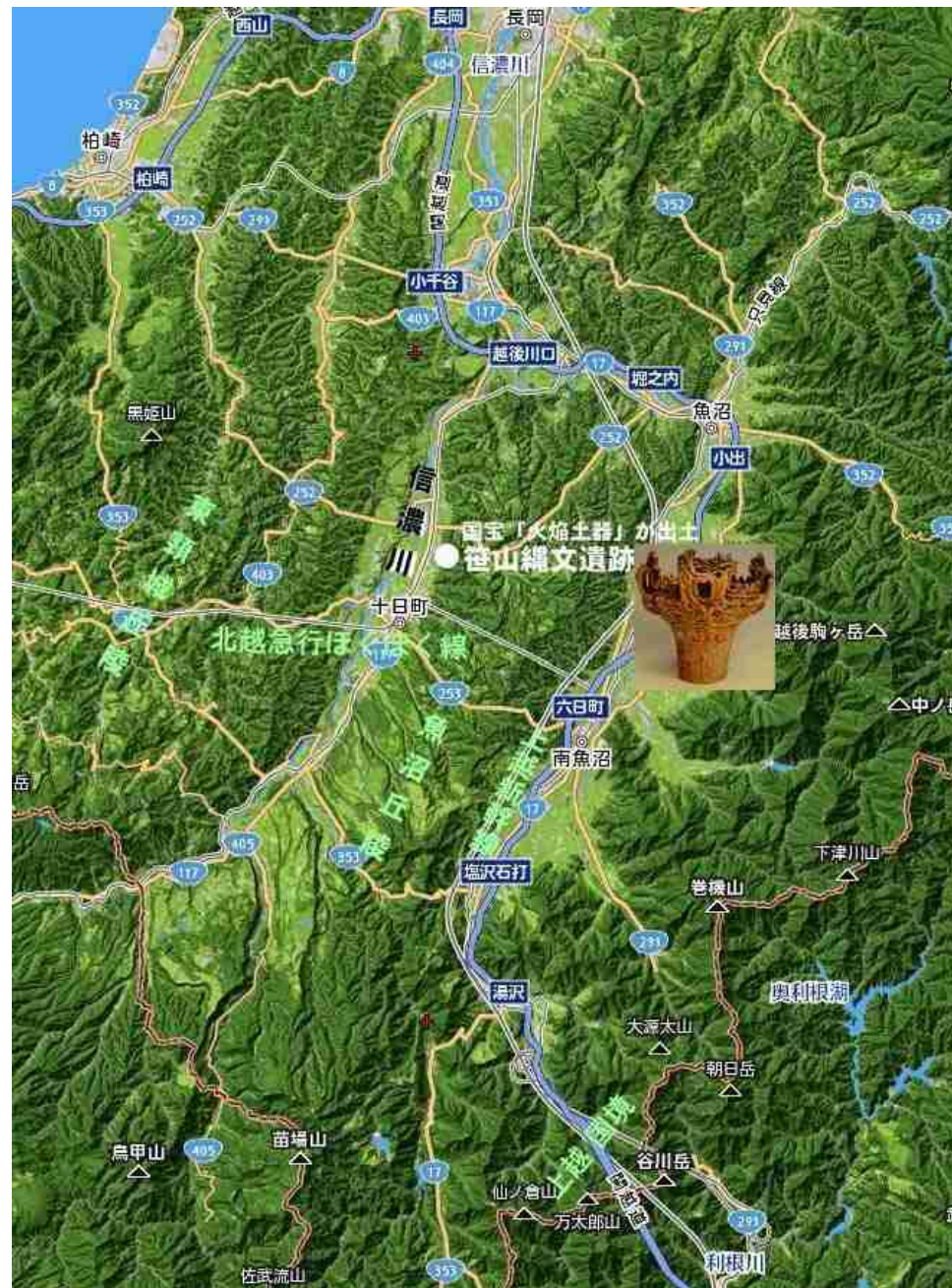


豪雪対策が取られている十日町の街並と家々の作り

新築の家では豪雪で埋まる一階部分は雪圧を阻むためコンクリートで、窓には板がはめ込める。
また、古い家もしっかりとした高い土台の上に建てられている。そして 雪で家が押しつぶされぬよう、でっぱりがない垂直でシンプルな縦長構造。また、雪に埋まる樹木にもすべて、板で雪囲い。
今 それぞれの家の周りで 冬への備えが 急ピッチで進められていました。
豪雪地帯の暮らしの凄さです。もちろん 道路には融雪装置が埋められていた。

2m近く雪がすべてを埋め尽くす暮らしへの知恵。やっぱり すごいと。雪の積もらぬ関西では見られない景色でした。

この雪深い盆地の丘陵地(信濃川の河岸段丘)の上で 縄文人たちは 火焰土器など素晴らしい縄文文化を咲かせた。そこは きっと見晴らしが良く 素晴らしい丘に違いないと。





十日町市の北側上空より 二つの丘陵地に挟まれた十日町市を眺める [google earth より]



博物館入館案内

【所在地】 十日町市西本町一丁目（西小学校・総合体育館隣り）
 【休館日】 毎週月曜日、祝日の翌日、12月27日～1月4日
 【開館時間】 午前9時～午後5時 入館は午後4時30分まで
 【観覧料金】 高校生以上300円
 小・中学生は無料
 20名以上の団体は250円



十日町駅から 北勢へ少し歩いた市街地のはずれにある十日町博物館 国宝「火焰土器」など笹山縄文遺跡からの出土品が展示されている 2010.11.17.



国宝「新潟県 笹山遺跡出土品」

信濃川上・中流域は遺跡の宝庫である。笹山遺跡は縄文時代中期から後期と中世の集落遺跡であり、7次にわたる発掘調査により、112棟にのぼる住居跡や多数の土坑、埋設土器などが検出された。また、火焰型、王冠型土器など当地域を代表する土器が、東北・北関東・中部高地・乳北陸系など他地域の土器群を伴って多数出土した。このほか、石鏃・石槍・石斧・磨石・石皿などの石器群も豊富で、土偶・貝飾などの土製品、土輪や石輪などの石製品も多く出土した。縄文時代の人々の暮らしや芸術・文化を知るうえで極めて貴重な学術的資料である。

平成11(1999)年、「笹山遺跡出土品」が国宝に指定された(別表参照)。中でも火焰型・王冠型土器は「古代の日本展」(ワシントン 1992年)、「縄文展」(パリ 1998年)に出展されるなど、日本の原始美術を代表するものとして絶賛されている。

新潟県十日町市 笹山縄文遺跡出土 国宝 火焰土器 2010. 11. 17. 十日町博物館で

火焰土器が出土した笹山遺跡



笹山縄文遺跡が埋まる丘陵地より 信濃川越しに東頸城丘陵を望む 2010.11.17. 高台の野球場より西側の眺望



笹山縄文遺跡が眠る丘陵地 笹山縄文館の東側丘陵地上方より

2010. 11. 17.

国宝に指定された笹山遺跡出土品

平成11年（1999）6月7日、火焰型土器など深鉢形土器57点をはじめとする笹山遺跡出土品計928点が国宝に指定されました。新潟県にとって初の国宝指定です。また、縄文時代の遺物では長野県茅野市榎畑遺跡出土の土偶（縄文のヴィーナス）について2番目、縄文土器では第1号の指定となります。

火焰型土器は縄文時代を代表する土器のひとつで、新潟県内でも中魚沼郡津南町から長岡市にかけての信濃川上・中流域で数多く発見されています。国宝に指定された深鉢形土器57点のうち火焰型土器は14点、王冠型土器は3点です。火焰型土器の中でも指定番号1の土器は、平成4年（1992）に「古代の日本展」（ワシントンD.C.）、平成10年（1998）には「縄文展」（パリ）、そして、平成13年（2001）には「神道展—古代日本の聖なる美術—」（ロンドン）に出展されるなど、日本の原始美術を代表する土器として世界的に絶賛されました。また、国内では小・中学校の歴史教科書などで取り上げられています。

国宝 笹山遺跡出土品とは

- 平成11年6月7日、国宝に指定されました。新潟県にとって初の国宝誕生で、縄文土器では国内初の国宝という快挙です。
- 土器は、火焰型、王冠型をはじめとする深鉢形土器が57点あります。ほかに、浅鉢形土器が5点、小型土器が7点あります。
- 石器は、狩猟具、加工具、調理具がほとんどそろっていて、質量ともに豊富です。
- 土製甕や石製甕などから、縄文人の服飾やまつりのようすを知ることができます。



2. 火焰型土器の出土状況

Kaen type vessel



▲発掘調査の様子



▲発見された炉跡



1. 火焰型・王冠型土器

Kaen and Okan type vessels



▲石製の矢じり、鏃、槍先、重飾ほか



▲土製の耳飾り、土甕、三角形土偶

火焰型土器



高さ 46.5cm
最大径 43.8cm



高さ 34.5cm
最大径 33.6cm



高さ 57.9cm
最大径 53.3cm



高さ 26.2cm
最大径 27.4cm



高さ 27.2cm
最大径 28.6cm

王冠形土器



土器と石器群

Variety of potteries and lithic tools

土器 Pottery

石器 Lithic tool

縄文時代中期
Middle Jomon Period (4,500 Y.B.P.)



火焰型土器
"Kashin type" vessel



王冠型土器
"Kashin type" vessel



火焰型土器
"Kashin type" vessel



深鉢形土器
Deep vessel



浅鉢形土器
Shallow vessel



石鏃
Arrow head



石鏃
Arrow head



石鏃
Arrow head



打製石刀
Chipped stone knife



磨製石刀
Polished stone knife



磨製石刀
Polished stone knife



磨製石刀
Polished stone knife



石鏃
Point



石鏃
Point



石鏃
Point



石鏃
Point



石鏃
Point



石鏃
Point

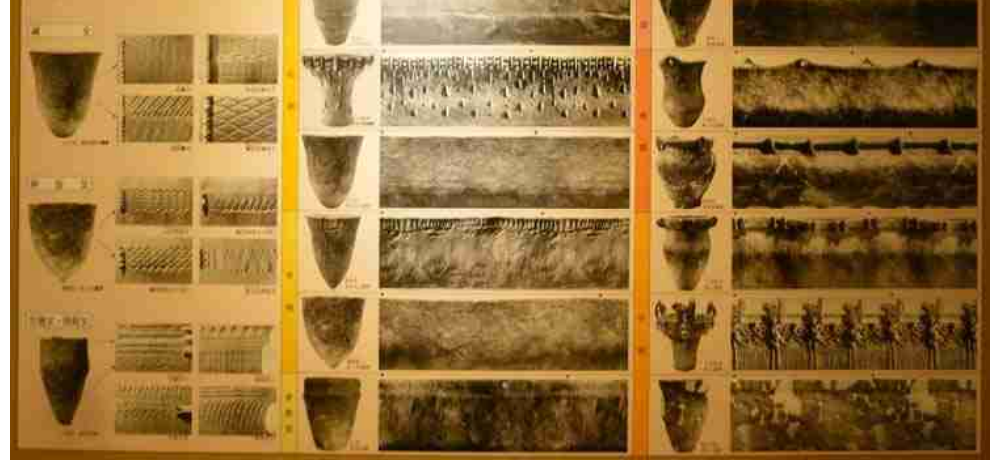


石鏃
Point

縄文土器の形と移りかわり



縄文土器の文様





笹山縄文遺跡が埋まる丘陵地より 信濃川越しに東頸城丘陵を望む 2010.11.17. 高台の野球場より西側の眺望



笹山縄文遺跡が眠る笹山縄文館 周辺 2010. 11. 17.

笹山縄文館がある場所を広場として馬蹄形に竪穴住居が取り囲む集落だったようだ
住居跡はどれも現在の道路の下に埋まっているようだ



笹山縄文遺跡が眠る笹山縄文館 周辺

2010. 11. 17.



笹山縄文遺跡周辺

この道路の下に竪穴住居群が眠っているようだ

2010. 11. 17.



豪雪をさけるため、高い石組土台の上に家 窓には横板 木々は雪囲い 豪雪準備が進む晩秋 十日町の民家 2010. 11. 17.

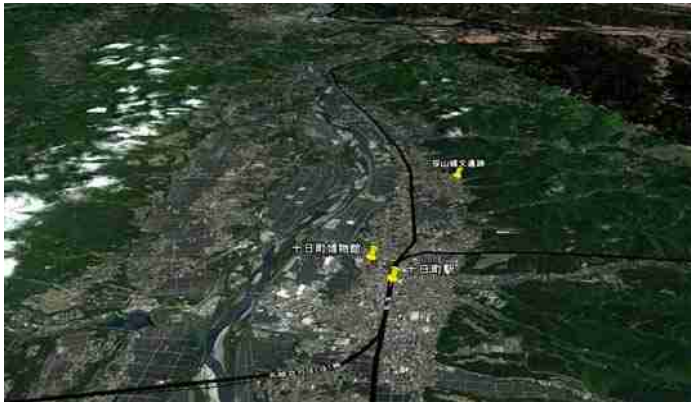


豪雪をさけるため、高い石組土台の上に家 窓には横板 新しい家の一階部は例外なくコンクリートで防衛。

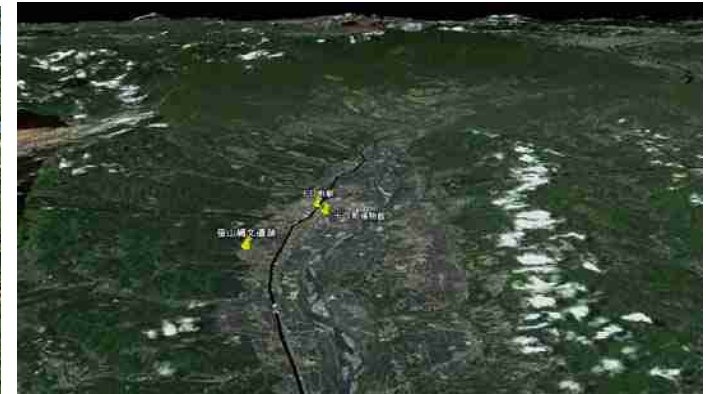
木々には 板で木々をすっぽり覆う雪囲い 豪雪準備が進む晩秋 十日町の民家 2010.11.17.



十日町から北 日本海側を眺める 左東頸城丘陵 右 魚沼丘陵 2010. 11. 17.



南側から眺めた十日町盆地



北側から眺めた十日町盆地



十日町駅より 南 信州側を眺める



十日町駅より 北 新潟側を眺める



上越線 車窓から 越後三山 2010.11.17.



雪を戴く八海山から越後三山の峰々



巻機山山塊



越後湯沢駅周辺の山々の紅葉



越後湯沢駅より 上越国境の山々

